

ビギナーのための 地域行政資料入門

2013. 3

千葉県立中央図書館
千葉県資料室

『ビギナーのための地域行政資料入門』

目次	i
凡例	ii
1 目録・書誌	1
2 主題別資料紹介	
1 百科事典・年鑑	5
2 宗教	5
3 歴史	6
4 千葉県の人	11
5 地理	13
6 政治	14
7 経済	15
8 統計・社会	16
9 民俗学	16
10 教育	17
11 自然	18
12 医療	20
13 工学	20
14 産業	22
15 芸術	25
16 文学	26
付録 菜の花ライブラリー活用ガイド	28

凡 例

このリストには、千葉県立中央図書館千葉県資料室で普段レファレンスを受けたときによく利用する資料を集めました。千葉県に関する事項を調査する場合に、どんな資料を使ったらいいか分からないときに御利用ください。

構成は、1 目録・書誌 2 主題別資料紹介となっています。
2の主題別資料紹介の項目の中は、日本十進分類法の分類順です。

書誌事項について

・『 』は千葉県資料室で図書扱いの資料、「 」は逐次刊行物扱いの資料です。

・著者が出版者と同一の場合には、著者を省略しています。

・出版地が千葉市の場合には省略しています。

・[C〇〇〇－〇〇〇－〇〇]は千葉県資料室の請求記号です。

・インターネットの最終アクセス:2013年3月10日

今後も改訂を予定しています。皆様の忌憚のない御意見、御感想をお待ちしています。

2013年 3月

千葉県立中央図書館
千葉県資料室

1 目録・書誌

千葉県文献を探す基本的な二次文献、書誌である。市町村の図書館等で刊行している新聞記事索引、千葉県文書館の古文書目録は省略した。

『千葉県郷土資料総合目録 〔第1集〕』

千葉県公共図書館協会編 千葉県立中央図書館 1973 830p 26cm

県内公共図書館24館が所蔵する、昭和45(1970)年3月31日までに刊行された郷土資料の目録。成田山仏教図書館も参加している。歴史史料、古文書、和装本、絵図も含まれている。叢書などの内容、雑誌の内容も採録されていて便利である。また、巻末に書名索引がある。
[C025-C42-1-1]

『千葉県郷土資料総合目録 索引編』

千葉県公共図書館協会編 千葉県立中央図書館 1978 306p 26cm

著者索引、人名索引(被伝者名索引)、地域索引に分かれている。

[C025-C42-1-1(2)]

『千葉県郷土資料総合目録 第2集』

千葉県公共図書館協会編 千葉県立中央図書館 1984 xxi, 960p 26cm

県内公共図書館28館が昭和55(1980)年3月31日現在で所蔵する、第1集を除いた郷土資料を収録。第2集には、請求記号が記載されている。巻末に書名索引、地域索引、地域相関索引がある。
[C025-C42-1-2]

『船橋市西図書館所蔵資料目録 〔第1集〕, 第2集』

船橋 船橋市西図書館 1985~1988 2冊 26cm

第1集には房総関係資料を中心にした、古文書・古地図・錦絵等を、第2集には地形図、絵葉書、書誌学資料等も収録されている。
[C025-F88-1]

『船橋市西図書館所蔵資料資料解説 地図編』

船橋 船橋市西図書館 2007.5 272,6p 30cm

『船橋市西図書館所蔵資料目録 〔第1集〕, 第2集』掲載の地図資料277点の解説書。

巻末に五十音順索引と主題別索引がある。

[C025-6]

『房総研究文献総覧 千葉県関係論文目録 新訂』

新羅愛子編 東京 千秋社 多田屋(発売) 1976 xiii, 285p 27cm

明治14(1881)~昭和50(1975)年までの房総研究に関する文献が収録されている。一部に二次文献を援用したものがあ。五十音索引、五十音順件名一覧、主題別件名一覧、著者名索引がついている。
[C027-Sh69-1]

「千葉県関係新聞記事索引 昭和36年～48年」

千葉県立中央図書館 1965～1975 13冊 26cm

「千葉日報」と「朝日新聞」「毎日新聞」「読売新聞」「産経新聞」の千葉版から記事を探録(「産経新聞」は昭和44年以降)。五十音順の件名により配列されている。付録に連載記事一覧、訃報記事一覧がついている年がある。 [C027-C42T-7]

「千葉市刊行物目録」 年刊

千葉市中央図書館 30cm

創刊は昭和50年(1975)版から。千葉市の図書館で収集した千葉市発行の行政資料の目録。部局別に編集されている。千葉市図書館のHPで、累積版(昭和50年～平成19年度)をPDFファイルで公開している。

(<http://www.library.city.chiba.jp/c/010602/010602.html>)

[C027-C42-1]

『千葉県市町村史料保存活動ハンドブック その1, その2』

千葉県史料保存活用連絡協議会 1998～1999 2冊 30cm

その1には、市町村で所蔵している主要な古文書の一覧表、市町村史、市町村史研究一覧が収録されている。その2には、当該自治体以外で所蔵している文書一覧、中世関係、近世関係、近現代関係、千葉県史料(中世篇 縣外文書)関係文書所蔵機関一覧が収録されている。 [C20-10]

『千葉県埋蔵文化財分布地図 1～4 改訂版』

千葉県文化財センター編 千葉県教育委員会 1997～2000 4冊 42cm

(1) 東葛飾・印旛地区 (2) 香取・海上・匝瑳・山武地区

(3) 千葉市・市原市・長生地区 (4) 君津・夷隅・安房地区

1/25,000の地図に埋蔵文化財包蔵地の所在地を記入した分布地図と所在地名一覧表とからなる。遺跡名には読みが付してあり、各巻末に文献の一覧がある。

[C202-21-1～4]

「東葛流山研究 第19号 東葛文献百科事典」

流山 流山市立博物館友の会事務局 2000 252p 24cm

東葛地方に関する文献を地域別に読みやすい解説付きで紹介している。市史の目次、市史研究の総目次もついている。 [C232Na-N19-10]

『千葉県民俗関係文献目録 第1集, 第2集』

千葉県史料研究財団編 千葉県 1992～1993 2冊 26cm

第1集は文献目録。第2集は千葉県民俗関係文献解題、千葉県関係紀行文・旅行記・地誌類総覧、千葉県内市町村史刊行状況一覧。 [C38-C42-3]

『千葉県地学関係文献目録』

房総半島地形研究会 1979 126p 21cm

明治以降昭和51(1976)年までの千葉県の地形・地質・古生物に関する単行本、雑誌論文等を採録。項目別に著者名のABC順に配列されている。 [C4503-B66-1]

『千葉県自然誌関係文献目録 地学編』

千葉県自然誌資料調査委員会 1985 56p 26cm

昭和52(1977)年から昭和58(1983)年までに発行された地学関係の文献を採録したもの。項目別に著者名のABC順に配列されている。共著者も索引されている。

[C45-C42-2]

『千葉県自然誌関係文献目録 植物編』

千葉県自然誌資料調査会編 千葉県教育委員会 1986 61p 26cm

昭和59(1984)年度までの植物の分類・分布・生態・古生物、環境に関する文献を収録。著者名索引、植物名索引がついている。

[C47-C42-1]

『千葉県自然誌関係文献目録 動物編』

千葉県自然誌資料調査会編 千葉県教育委員会 1986 65p 26cm

採録誌28誌は創刊号から昭和60(1985)年までに発行されたものから、11誌についてはその一部から採録している。項目別に、著者名の五十音順に配列されている。著者名索引がついている。

[C48-C42-1]

『千葉県自然誌関係文献目録 動物編補遺』

千葉県自然誌資料調査会編 千葉県教育委員会 1988 29p 26cm

県立中央図書館千葉県資料室所蔵資料、千葉県林業試験場の資料から採録。項目別に著者名の五十音順に配列されている。

[C48-C42-1-2]

『船橋市自然誌関係文献目録』

三沢博志編 船橋 船橋自然誌文献調査会 2001 126p 30cm

船橋の自然環境の過去と現在を知る文献を集めた目録。テーマ別の項目に三番瀬がある。巻末に執筆者名索引がある。

[C462-22]

『千葉県の動物・植物の本 総目録』

三沢博志編 自然誌文献調査会 2012 220p 30cm

千葉県内の動物・植物を主題にした図書・報告書など934タイトル(1089冊)を分野別に収録。巻末に書名・編著者名・地域名のアルファベット順索引、県内の動植物に関する逐次刊行物一覧、所蔵機関一覧がある。

[C462-64]

(参考)

「資料の広場 1～27」

千葉県立中央図書館 1971～1997

「資料の広場」は、所蔵する資料の紹介と利用普及のため、1号ごとにテーマを設定して作成した千葉県関係の書誌・索引である。

No.14「中央図書館の郷土資料ービギナーのための文献解題ー」(1982年発行)は本リストの元になったもので、一冊ごとの解題だけではなく各分野の調べ方のコツも記されている。またNo.21「千葉県関係地図資料」は一般図、主題図、地形図に分けて年代順の一覧表があり、巻末に地名索引がある。 [C025-C42T-3]

「資料の広場」一覧

号	タイトル	発行	頁数
1	千葉県の開発	昭和46. 3	38
2	伝記	昭和46. 3	26
3	郷土雑誌	昭和46. 10	38
4	三里塚	昭和47. 3	38
5	千葉県の地方史誌	昭和47. 11	42
6	千葉県の公害	昭和49. 3	94
7	千葉県の方言	昭和50. 3	42
8	千葉県の人 1医学	昭和52. 3	71
9	千葉県の人 2安房	昭和53. 3	55
10	特集利根川	昭和53. 3	51
11	房総の短歌・歌人	昭和55. 3	82
12	新東京国際空港関係文献集	昭和56. 3	98
13	北総の人と著作	昭和57. 3	119
14	中央図書館の郷土資料	昭和58. 3	120
15	千葉県小学校変遷一覧(稿)	昭和59. 3	126
16	千葉県十二郡誌人名索引 I(稿)	昭和60. 3	130
17	千葉県十二郡誌人名索引 II(稿)	昭和61. 3	138
18	千葉県十二郡誌人名索引 III(稿)	昭和62. 3	117
19	千葉県の河川	昭和63. 3	94
20	千葉県内の類縁機関案内	平成 2. 3	49
21	千葉県関係地図資料	平成 3. 3	77
22	千葉県関係年表・年譜書誌	平成 4. 3	81
23	東京湾一書誌・解題一	平成 5. 3	152
24	千葉県の社会福祉	平成 6. 3	75
25	図書館資料に見る千葉県の歩みー明治から平成までー	平成 7. 3	127
26	千葉県の類縁機関案内ー1996年版ー	平成 8. 3	115
27	長生郡市町村史人名索引(近現代編)	平成 9. 3	96

2 主題別資料紹介

千葉県について調べものをするときに役立つ資料を、テーマ別に事典などの参考図書を中心に紹介した。

2-1 百科事典・年鑑

『千葉大百科事典』

千葉日報社 1982 1070p 31cm

千葉県のあらゆる分野の情報を網羅的に集めている。本文は約5,500項目あり、項目によっては参考文献や参照がついている。巻末には約16,000項目の索引がある。別冊には、千葉県考古学年表、千葉県歴史年表、房総文化史年表、千葉の文化財、千葉県河川年表がついている。 [C03-C42-1]

『千葉総覧 保存版2001年 記録編, 名簿編』

千葉日報社 2000 2冊 26cm

記録編:この1年 10大ニュース 各種選挙の記録 千葉県の概観
千葉県この1年 市町村の姿

名簿編:官公庁 市町村職員 大学・私立学校 JR等駅所在地
各種団体 企業名鑑 [C03-1]

2-2 宗教

『千葉県宗教学事課 平成18年1月5日』

千葉県総務部学事課 2006 267p 30cm

市区町村ごとに神道系・仏教系・キリスト教系・諸派に大別し、さらに包括団体別に区分して、宗派別に法人名、事務所所在地、電話番号、代表役員名、認証年月日、認証番号などが記載されている。千葉県総務部学事課のHPでも最新版を公開。

(http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/a_gakuji/shukyo/shukyo_area.html)。 [C16-1]

『千葉県神社名鑑』

千葉県神社庁 1987 882p 27cm

支部別、市、郡・町村に分け、各神社ごとに「鎮座地・交通・祭神・例祭日・主要建物・境内神社・境内坪数・由緒沿革・神事と芸能」の項目のもとに記載されている。神社名にはすべて読みが振ってある。千葉県神社庁のホームページからも検索できる。

(<http://chiba.jinjacho.or.jp/jinja.html>)。 [C175-C42-1]

2-3 歴史

[通史]

『千葉県史料』 千葉県 32冊 1954～1991 22cm

『千葉県史』(明治編、大正昭和編)とともに、県史編纂事業の一環として、県内の古文書類を収録。

原始古代編(安房国)、(上総国)

中世篇(香取文書)、(諸家文書)、(諸家文書補遺)、(県外文書)、(本土寺過去帳)

近世篇(安房国 上・下)、(上総国 上・下)、(下総国 上・下)、(文化史料1)

(堀田正睦外交文書)、(佐倉藩年寄部屋日記1)、(佐倉藩紀氏雑録)

(佐倉藩紀氏雑録続集)、(伊能忠敬測量日記1)、(久留里藩制一斑)

近代篇(明治初期1～7、郡制 上下) 金石文篇(1～3) [C08-C42]

『千葉県の歴史 全39巻』

千葉県史料研究財団編 千葉県 1996～2009

詳細は文書館HPで公開。通史編の各巻末には事項索引がある。

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/bunshokan/contents/chibakenshi/index.html>) [C20-1]

通史編	1 原始・古代1	2 古代2	3 中世	4 近世1
	5 近世2	6 近現代1	7 近現代2	8 近現代3
資料編	9 考古1(旧石器・縄文)		10 考古2(弥生・古墳)	
	11 考古3(奈良・平安)		12 考古4(遺跡・遺構・遺物)	
	13 古代(文献・出土文字)		14 中世1(考古資料)	
	15 中世2(県内文書1)		16 中世3(県内文書2)	
	17 中世4(県外文書1)		18 中世5(県外文書2・記録典籍)	
	19 近世1(房総全域)	20 近世2(安房)	21 近世3(上総1)	
	22 近世4(上総2)	23 近世5(下総1)	24 近世6(下総2)	
	25 近現代1(政治・行政1)		26 近現代2(政治・行政2)	
	27 近現代3(政治・行政3)		28 近現代4(産業・経済1)	
	29 近現代5(産業・経済2)		30 近現代6(産業・経済3)	
	31 近現代7(社会・教育・文化1)	32 近現代8(社会・教育・文化2)		
	33 近現代9(社会・教育・文化3)			
別編	34 民俗1(総論)	35 民俗2(各論)		
	36 地誌1(総論)	37 地誌2(地域誌)	38 地誌3(地図集)	
	39 年表			

『千葉県のあゆみ』

千葉県企画部広報県民課編 千葉県 1983 369p 22cm

原始・古代から現代まで、中学生にも理解できる千葉県の歴史として、平易にまとめられた通史。 [C20-C42-3]

『千葉県の歴史 県史シリーズ12』

小笠原長和、川村優著 東京 山川出版社 1971 332,78p 19cm
戦前戦後の地方史研究の成果をふまえ、まとめられた通史。付録に索引、年中行事、方言、民謡、特産物、参考文献などの一覧がある。 [C201-O22-1]

『千葉県の歴史 県史12 第2版』

石井進、宇野俊一編 東京 山川出版社 2012 328,54p 20cm
上記の『千葉県の歴史』以後の新しい史実や知見を追加。『千葉県の百年』との併読を前提としている。付録に索引、年表、沿革表、祭礼・行事、参考文献がある。 [C20-11]

『史跡と人物でつづる千葉県の歴史 改訂新版』

千葉県教育研究会社会科教育部会編著 東京 光文書院 1986 231p 22cm
小中学校の先生が写真や図を使い、小学生にもわかりやすく書かれた本。巻末に索引がある。 [C201-C42-2]

『千葉の歴史ものがたり』

「千葉の歴史ものがたり」編集委員会編 東京 日本標準 1981 222p 21cm
千葉県の歴史を読みやすい物語として書いた本。巻末に簡単な人名事典がある。 [C201-C42-3]

『史料が語る千葉の歴史60話』

千葉県高等学校教育研究会歴史部会編著 東京 三省堂 1985 278p 21cm
原始・古代から近・現代までの歴史上の60の事件・テーマを取り上げ、史料を使って歴史を読み解いている。 [C201-C42-5]

『千葉県の民衆の歴史50話』

千葉県歴史教育者協議会編 東京 桐書房 1992 342p 21cm
身近かな地域の歴史を民衆の立場から考えようと書かれた本。テーマは原始時代から東京ディズニーランド、三番瀬と幅広く、それぞれの項目に参考文献がある。 [C201-C42-7]

『郷土千葉の歴史』

川名登編 東京 ぎょうせい 1984 386p 20cm
先土器時代から現代の成田空港の問題まで、通史というスタイルではなく、歴史の転換点となった重要な事件や事項を取り上げ、一つ一つの物語として書かれている。 [C201-Ky2-3]

『郷土の歴史 千葉県 原始から21世紀へ』

「郷土の歴史千葉県」編集委員会編 東京 第一法規出版 1990 214p 26cm
中学生を対象に、千葉県の歴史と文化を学ぶ資料として、中学校の先生が中心となって執筆している。巻末に房総と日本のあゆみ、郷土の偉人・先駆者、千葉県下の文化財がついている。 [C201-Ky2-4]

『図説千葉県の歴史 図説日本の歴史13』

三浦茂一編 東京 河出書房新社 1989 276p 27cm

写真や図表を多く用いて、時代をおって各テーマごとに読みやすく書かれている。巻末に索引、年表、博物館・図書館一覧、国県指定文化財一覧、年中行事一覧、参考文献がある。 [C201-Z8-1]

『千葉県の歴史一〇〇話』

川名登／編著 東京 国書刊行会 2006 326p 21cm

古代から成田空港開港まで、それぞれの分野の研究者が研究成果を取り入れて分かりやすく1話を3ページほどにまとめてある。関連する市町村名は平成17年現在のもの。 [C201-16]

[江戸時代]

『人づくり風土記 全国の伝承・江戸時代 12 千葉県』

東京 農山漁村文化協会 1990 396p 27cm

江戸時代の房総の歴史が産業の繁栄、地域おこし、人物を中心に書かれている。イラストやイメージ図が当時の様子を彷彿とさせる。丁寧な注が各項目についていて、巻末には「江戸時代千葉の主な文献資料」がある。 [C201-H77-1]

[明治以降]

『千葉県史 明治編』

千葉県 1962 890p 22cm

明治編となっているが、房総の古代・中世・近世の概要があり、通史としても読むことができる。明治の部分は、政治、経済、社会産業、教育、文化をわかりやすく、豊富な図表、統計、写真を用いて書かれている。初刷りの部数が少なく復刊の要望が多かったので、昭和45(1970)年と平成元(1989)年に2回再版されている。 [C08-C42-2-1]

『千葉県史 大正昭和編』

千葉県 1971 822p 22cm

上記資料の続編。大正初期から太平洋戦争終末まで。 [C08-C42-2-2]

『千葉県の百年 県民100年史12』

三浦茂一[ほか]著 東京 山川出版社 1990 334p 20cm

幕末・維新时期から現代までを、地域社会史の視点からとらえて書かれている。ひとつひとつの歴史的状況が正確に記され、豊富な写真が参考になる。巻末には用語索引、年表、参考文献がある。 [C20-C42-4]

『千葉百年』

東京 毎日新聞社 1968 315p 22cm

明治元(1868)年から昭和43(1968)年までの千葉県の歴史を読み物風にまとめている。「毎日新聞 千葉版」に連載されたもの。 [C206-Ma31-1]

『学校が兵舎になったとき 千葉からみた戦争1931～45』

千葉県歴史教育者協議会編 東京 青木書店 1996 222p 21cm

高校の先生が中心になって、千葉から見た十五年戦争を、戦争の具体的な姿、当時の人々の生き方、考え方を視点に書かれている。各項目に参考文献が、巻末に略年表がある。平成16(2004)年に新装版が発行されている。 [C207-2]

『千葉県の戦争遺跡をあぐる』

千葉県歴史教育者協議会編 東京 国書刊行会 2004 278p 21cm

高校の先生が中心になって編集。県内に残る大きな戦跡を空襲の様子も交えながら紹介するマップ付きガイドブックとなっている。地域ごとにまとめられており、写真も豊富。 [C207-13]

(参考)

『國史大辞典 15巻上, 中, 下』 東京 吉川弘文館 1996～1997 3冊 27cm

15巻 上:索引 史料・地名 中:索引 人名 下:索引 事項 [21003-4-15]

『三百藩家臣人名事典 3 茨城県2. 千葉県. 埼玉県. 神奈川県. 富山県. 石川県. 福井県. 長野県. 山梨県. 岐阜県』 東京 新人物往来社 1988 472,8p 22cm

[215-Sa57-3]

『三百藩藩主人名事典 2 関東地方2. 東海地方. 甲信越地方(1)』

東京 新人物往来社 1986 523,8p 22cm

[215-Sa57-2]

『藩史大事典 2 関東編』 東京 雄山閣 1989 706p 27cm

[215-H29-2]

『日本城郭大系 6 千葉・神奈川』 東京 新人物往来社 1980 511p 27cm

[C201-N71-1-6]

『旧高旧領取調帳 関東編』 木村礎校訂 東京 近藤出版社 1969 13,564,2p

20cm

[C6112-Ky8-1]

『村明細帳の研究』 野村兼太郎編著 東京 有斐閣 1949 1122,136p 22cm

[C6112-N95-1]

(復刻版)

『改訂房総叢書 1～6』 改訂房総叢書刊行会 1959 6冊 22cm

房総関係の地誌・軍記・古文書をはじめとする基本史料を集大成したもの。初版は大正元(1912)年で2冊本、昭和15(1940)～昭和19(1944)年には紀元二千六百年記念事業として索引を含め11冊で刊行された。改訂版は、「紀元二千六百年記念房総叢書」を第1～5輯に収め、第6輯に房総通史を加えて出版された。

千葉県立図書館HP「菜の花ライブラリー」>「千葉県デジタルアーカイブ」で公開している(http://e-library.gprime.jp/lib_pref_chiba/)。 [C08-Ka21-1]

(各郡誌の復刻版)

郡制は明治23年5月制定、大正10年4月廃止の地方自治制度で、千葉県では明治30年4月1日に施行された。「千葉県十二郡誌」は県内12郡で大正～昭和初期にかけて編纂・刊行された郡誌である。ほぼ同時期、全国各地で郡誌の編纂事業が活発に行われた。構成は一樣ではなく、『千葉県東葛飾郡誌』のように大部なものもある。

『千葉県安房郡誌』 千葉県安房郡教育会 東京 名著出版 1972 1104,104p 22cm
(原本:1926年刊) [C211-A97-1]

『千葉県君津郡誌 上巻・下巻』 千葉県君津郡教育会 東京 名著出版 1972 2冊22cm
(原本:1927年刊) [C211-Ki33-1]

『千葉県市原郡誌 総説篇 町村誌篇』 市原郡教育会 東京 名著出版
1972 2冊 22cm (原本:1916年刊) [C222-I13-1]

『千葉県夷隅郡誌』 千葉県夷隅郡役所 京都 臨川書店 1986 918p 22cm
(原本:1923年刊) [C223-I85-1]

『長生郡郷土誌』 長生郡教育会 流山 崙書房 1976 536p 22cm
(原本:1913年刊) [C224-C54-1]

『山武郡郷土誌』 千葉県山武郡教育会 流山 崙書房 1976 568p 22cm
(原本:1916年刊) [C225-Sa61-1]

『千葉県千葉郡誌』 千葉県千葉郡教育会 東京 千秋社 1989 1077p 22cm
(原本:1926年刊) [C231-C42a-1]

『千葉県東葛飾郡誌』 千葉県東葛飾郡教育会 流山 崙書房 1970 2436p 22cm
(原本:1923年刊) [C232-H55-1A]

『千葉県印旛郡誌 前篇・後篇』 印旛郡 流山 崙書房 1971 2冊 22cm
(原本:1913年刊) [C233-I54-1]

『千葉県香取郡誌』 千葉県香取郡役所 流山 崙書房 1972 897p 23cm
(原本:1921年刊) [C234-Ka86-1]

『千葉県海上郡誌』 千葉県海上郡教育会 東京 名著出版 1972 1458,49,36p 22cm
(原本:1917年刊) [C235-Ka21-1]

『匝瑳郡誌』 千葉県匝瑳郡教育会 流山 崙書房 1976 338p 22cm
(原本:1916年刊) [C236-So61-1]

以上の12郡誌は千葉県立図書館HP「菜の花ライブラリー」>「千葉県デジタルアーカイブ」で本文を公開している (http://e-library.gprime.jp/lib_pref_chiba/)。

2-4 千葉県の人

『史跡と人物でつづる千葉県の歴史 改訂新版』 前出

主な人物

ちばつねたね 千葉常胤 にちれん 日蓮 さとみし 里見氏 さくらそうご 佐倉宗吾 あわさんぎみん 安房三義民 あおきこんよう 青木昆陽 ひしかわもろのぶ 菱川師宣 そめやげんえもん 染谷源右衛門

いのうただたか 伊能忠敬 おおはらゆうがく 大原幽学 ほったまさよし 堀田正睦 やすいりみん 安井理民 いたうさちお 伊藤左千夫 あさいちゆう 浅井忠 くにきだつぽ 国木田独歩

つだうめこ 津田梅子 すずきかんたろう 鈴木貫太郎

[C201-C42-2]

『人づくり風土記 全国の伝承・江戸時代 12 千葉県』 前出

主な人物

つじうちぎょうぶざえもん 辻内刑部左衛門 てつぎゆうおしょう 鉄牛和尚 おうみやじんべえ 近江屋甚平衛 かとりなひこ 楯取魚彦 どうじょういちどう 東条一堂 あらいぶんざん 新井文山 さとうたいぜん 佐藤泰然

さとうしゅんかい 佐藤舜海 いのうひでのり 伊能穎則 みやおいさだお 宮負定雄 おおたかぜんべい 大高善兵衛 ひらやましんべえ 平山仁兵衛 だいがしんべえ 醍醐新兵衛 ひしかわもろのぶ 菱川師宣

さくらそうごろう 佐倉惣五郎 しらいちようすい 白井鳥酔 いなばもくさい 稲葉黙斎 いのうただたか 伊能忠敬 おりもとかきょう 織本花嬌 さいとうそのじょ 斉藤園女 たけだせきおう 武田石翁

たまるけんりょう 田丸健良 おおはらゆうがく 大原幽学 ほったまさよし 堀田正睦 すずきまさゆき 鈴木雅之 あかまつそうたん 赤松宗旦

[C201-H77-1]

『千葉県を築いた人びと』

千葉県教育研究会社会科教育部会編著 東京 旺文社 1985 243p 22cm
千葉県の発展につくした人物の中から50人を小中学校の先生が執筆。

たいらのまさかど 平将門 ちばつねたね 千葉常胤 にちれん 日蓮 さとみよしざね 里見義美 さくらそうごろう 佐倉惣五郎 てつぎゆう 鉄牛 ひしかわもろのぶ 菱川師宣 いちかわだんじゅうろう 市川団十郎

あおきこんよう 青木昆陽 いのうただたか 伊能忠敬 おおはらゆうがく 大原幽学 せいみやひでかた 清宮秀堅 ほったまさよし 堀田正睦 さとうたいぜん 佐藤泰然 にしむらしげき 西村茂樹

うえくさへいざえもん 植草兵左衛門 せきかんさい 関寛斎 しばはらやわら 柴原和 ひらのぶじろう 平野武治郎 もぎかめお 茂木亀雄 かなやそうぞう 金谷総蔵 むらおかりょうすけ 村岡良弼

ムルデル だいがしんべえ 醍醐新兵衛 つぼいげんどう 坪井玄道 あさいちゆう 浅井忠 いたくらはな 板倉中 ほんだていじろう 本多貞次郎 いしかわくらじ 石川倉次

やすいりみん 安井理民 おおたかたまじろう 大高玉治郎 ちばやじま 千葉弥次馬 いたうさちお 伊藤左千夫 つだうめこ 津田梅子 しらとりくらきち 白鳥庫吉 おおもりきんごろう 大森金五郎

すずきかんたろう 鈴木貫太郎 はまぐちきちべえ 浜口吉兵衛 せきねきんじろう 関根金次郎 ちわきもりのすけ 血脇守之助 くにきだつぽ 国木田独歩 あきもとさんざえもん 秋元三左衛門

おかだたけまつ 岡田武松 まつどかくのすけ 松戸覚之助 もりのぶてる 森轟昶 よしうえしやうりょう 吉植庄亮 せおていしん 瀬尾貞信 いたうおとしろう 伊藤音次郎 まみやしちろうべえ 間宮七郎平

みやざきよし 宮崎 規矩治

[C281-C42-4]

『郷土歴史人物事典 千葉』

高橋在久編著 東京 第一法規出版 1980 218p 19cm
古代・中世から現代まで千葉県にゆかりの深い人物約350人を紹介。巻末に人名索引がある。 [C281-Ta33-1]

『千葉県の先覚 [正], [補]』

千葉県企画部県民課 1973～1983 2冊 19cm
千葉県誕生満百年を記念して選ばれた千葉県の先覚100人の生涯と業績をそれぞれ見開き2ページで紹介。 [C28-C42-11]

『房総人名辞書』

千葉毎日新聞社編 東京 国書刊行会 1987 802,28,73p 23cm
明治42(1909)年発行の復刻版。明治41(1908)年7月現在千葉県に活躍した人を標準とし、約8,500名を収録。 [C281-C42-6]

『房総紳士録』 明治41年 明治45年 大正4年 大正11年

千葉町(千葉県) 多田屋書店 1908～1922 4冊 22cm [C28-B66-1～3、5]

『房総紳士録』 昭和24年 27年 29年 31年 36年 39年 42年

房総興信所 [C28-ZB-1～7]

『千葉県紳士名鑑』 明治35年

五十嵐重郎編 多田屋書店 [C281-C42]

『千葉県紳士名鑑』 第1版(1975年) 第2版(1979年)

千葉日報社 26cm
千葉県下の官公署、団体等の役職者、公職を持つなど各階層の人士を対象。 [C28-C42-14]

『千葉県人物・人材情報リスト 2011 あ～さ, し～わ』

東京 日外アソシエーツ 2011 2冊 31cm
「データベースWHO」より、現在活躍中の人物を中心に、物故者および在日外国人も含めた千葉県関係の知名人6,290人を収録。関連文献、活動分野別索引あり。 [C281-8]

『千葉県女性人名辞典』

新羅愛子著 東京 青史社 1984 253p 22cm
古代から現代までの房総の女性を対象とし、千葉県出身者、在住者、在職者及び関係者を収録。各個人に参考文献がついている。 [C281-Sh69-1]

『戦国房総人名辞典』

千野原靖方著 流山 崙書房 2009 481p 22cm
安房・上総・下総の三国における戦国時代の人名辞典で、1700項目を収録。巻末附録の有力諸氏の系図がよい。 [C281-27]

2-5 地理

ここでは千葉県全体について書かれている本を紹介します。市町村別の資料としては、社会科の副読本として書かれている『わたしたちの〇〇市』なども利用できます。「市勢要覧」「町勢要覧」もよくまとまっていて分かりやすい資料です。

『千葉の地理ものがたり』

千葉の地理ものがたり刊行委員会編 東京 日本標準 1982 207p 21cm
小学校中学年を対象に、地域別に各地域のあらまし、特徴が書かれている。巻末に県内市町村の説明がついている。 [C29-C42-7]

『すすむ千葉県 新訂版』

千葉県教育研究会社会科教育部会編 千葉県教育会館文化事業部 2001 119p 26cm
小学校中学年を対象に千葉の自然、人々の暮らし、産業、開発について書かれている。 [C29-27-99]

『千葉県の歴史散歩』

千葉県高等学校教育研究会歴史部会編 東京 山川出版社 2006 349p 19cm
史跡めぐりのガイドブックとして、歴史を知る入門書として書かれている。詳細な索引がついている。平成元(1989)年刊行の改訂版。 [C2902-C42kk-1-2]

『郷土資料事典 ふるさとの文化遺産 12 千葉県』

北九州 ゼンリン 1997 259p 29cm
市町村を知るガイド、史跡の由来を知る資料、また、観光ガイドとしても便利な一冊。 [C29-17]

『千葉県 県別ガイド12 第2版』

北九州 ゼンリン 2000 192p 22cm
市町村別に見どころ、伝説、歴史、市町村のすがたがコンパクトに記述されている。 [C2909-50-00]

『房総の地域ウォッチング おもしろ半島千葉県の地理散歩』

千葉地理学会編 東京 大明堂 2000 114p 26cm
千葉県内の50地域を選定し、地理的におもしろい散歩コースとして設定。内容は総合学習にも役立つように考慮され、各コースとも見開き2ページに、地図、散歩コース、地域の概要、コース案内で構成されている。 [C2909-62]

『ふさの国の小さな旅 ちば遺産100選 ちば文化的景観ガイドブック』

千葉県教育委員会編 2009 175p 21cm
千葉県民の誇りとし、またそれを継承していくべき伝統とその文化、文化遺産、自然遺産として2008年11月に3分野から選ばれた百選。 [C2909-166]

『角川日本地名大事典 12 千葉県』

東京 角川書店 1984 1558p 23cm

古代より時代に沿って現代に至る地名とその文献が詳細に記述されている。また、本編の前に地名の漢字一字目の画数で読みを調べられる「難読地名索引」、巻末には「小字一覧」がある。地名について調べる場合には、必須の事典。 [C2903-Ka14-1]

『千葉県の地名 日本歴史地名大系12』

東京 平凡社 1996 1345p 27cm

大小の地名を項目として取上げ、その地を舞台として展開された歴史・文化・生活を克明に記すことを目指した歴史地名事典。項目は、行政地名、人文地名、自然地名、考古遺跡、神社・寺院なども歴史地名に準じて扱われており、土地を舞台とした歴史を総合的に明らかにしている。 [C2903-1]

2-6 政治

『議会のはなし 平成9年版』

千葉県議会 1997 64p 26cm

社会科の副読本として、議会制度の歴史、県議会の使命、議員の任務などが書かれている。 [C314-1-97]

『千葉県議会史 第1巻～第9巻』

千葉県議会 1965～2007 9冊 27cm

議会史としてだけでなく、政治情勢、経済情勢や社会情勢を知ることができ、千葉県通史としても利用できる。別巻の議員名鑑は平成11(1999)年に第2版が刊行された。

第1巻 幕末～明治22年

第2巻 明治23年～明治末

第3巻 大正元年～大正末

第4巻 昭和元年～22年

第5巻 昭和22年～30年

第6巻 昭和30年4月～38年4月

第7巻 昭和38年4月～46年4月

第8巻 昭和46年4月～54年4月

第9巻 昭和54年4月～62年4月

[C3142-C42-2]

『千葉県議会史 別巻 議員名鑑 初版, 第2版』

千葉県議会 1985～1990 2冊 27cm

上記『千葉議会史』の別巻として発行された議員名鑑。初版には、明治12年3月第1回県会議員選挙から昭和58年4月選挙までに当選した県会議員882名、第2版には地方自治法が施行された昭和22年4月から平成10年4月補欠選挙までに当選した県議会議員392名について、主な経歴や業績などを収録している。 [C3142-C42-2]

『千葉県警察史 第1巻～第6巻 別冊付録』

千葉県警察本部 1981～2002 7冊 22cm

警察の歴史とともに、社会の裏面史を知る資料として利用できる。

第1巻 明治・大正編

第2巻 昭和前編

第3巻 昭和30～63年

第4巻～第6巻 史料編1～3

別冊付録 歴代幹部名簿

統計 [C3177-Ke27-4]

『千葉県消防百年史』

千葉県消防百年史編さん委員会 1999 1057p 22cm

「自治体消防篇」は消防制度、組織についての記録であり、消防団についても触れられている。「災害篇」では台風、地震、火災の大きなものを江戸期以前から、年代別に取り上げ、古いものについては解説の出典がある。 [C3778-2]

「市町村資料集」 年刊

千葉県総務部市町村課 30cm

県内市町村の行政、財政についての基礎的事項が集録されている、レファレンスには欠かせない資料である。昭和43(1968)から所蔵。最新版は千葉県総務部市町村課のHPで公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/shichou/shiryou.html>)。 [C318-C42-38]

『千葉県町村合併史 上巻, 下巻』

千葉県地方課編著 大和学芸図書 1979 2冊 22cm

昭和32(1957)年発行の復刻版。上巻は明治初期から昭和25(1950)年頃までの町村合併について、下巻は昭和28(1953)年の町村合併促進法前後の合併状況について書かれている。 [C318-C42-6]

『千葉県市町村合併史 続編』

千葉県地方課編 千葉県市町村合併史刊行会 1980 156p 22cm

前掲『千葉県町村合併史 上巻・下巻』の続編。昭和32(1957)年以降昭和47(1972)年までの市町村の合併状況が書かれている。巻末には、市町村の合併改称編入の図表と旧市町村名からひける五十音索引がある。 [C318-C42-6-2]

『千葉県市町村合併史 平成の市町村合併(旧合併特例法下)の記録』

千葉県総務部市町村課 2009 258p 30cm

「平成の大合併」において80市町村が56市町村に再編された概要を掲載。最終的には合併に至らなかった地域の経過なども知ることができる。 [C318-53]

2-7 経済

『東商信用録 千葉県版』 年刊

東京商工リサーチ千葉支店 31cm

株式市場に上場している企業と年間売上高2億円以上の非上場企業を収録。平成18年版までは巻末に高額所得法人企業一覧がついていた。「東商信用録 関東版」の千葉県部分と同内容。 [C335-22]

『千葉の中堅120社』

東京 日本経済新聞社 2000 276p 20cm

株式市場に上場・店頭登録した企業を除き、中堅企業、ベンチャー企業を厳選して掲載している。業種別に五十音順に配列されている。巻末に索引がある。 [C335-21]

2-8 統計・社会

「指標で知る千葉県—千葉県統計指標」 年刊

千葉県総合企画部統計課 21cm

自然環境、人口などの一般的データの他、経済、教育、医療など様々な分野の統計をまとめたもの。 [C35-Ki21-2-10]

「グラフで見るわたしたちの千葉県」 年刊

千葉県総合企画部統計課 1枚(折りたたみ 18x26cm)

グラフ化された統計と全国と比較した順位、県内市町村の現況一覧が掲載されている。千葉県の概要を一覧できる資料。 [C35-Ki21-3]

「千葉県勢要覧」 年刊

千葉県総合企画部統計課 21cm

千葉県を理解するために必要な基本的な統計をまとめたもの。歴代知事の一覧あり。 [C317-C42-12]

「千葉県統計年鑑」 年刊

千葉県総合企画部統計課 30cm

千葉県における人口、産業、経済、社会、文化、自然等各分野の観察事項を総合的に記録、編集したもの。掲載資料の出所が統計表の下段欄外に記してある。巻末に事項索引がついている。 [C35-C42-10]

「千葉県実勢地価図」 年刊

東京 国際地学協会 30cm

国際地学協会の実勢地価、地価公示価格、基準地標準価格の3種類の地価データを1図に集約したもの。市街化区域と市街課調整区域を色分けしてある。巻末に地価一覧、3か年の地価動向の表示がある。 [C365-2]

2-9 民俗学

『日本の民俗 12 千葉』

高橋在久、平野馨著 東京 第一法規出版 1974 273p 19cm

千葉の民俗を、衣食住、生産、交通・運輸・通信、交易、社会生活、信仰、民俗知識、民俗芸能・娯楽・遊戯、人の一生、年中行事、口頭伝承に分けて記述している。巻末に参考文献、国・県指定の民俗関係の文化財一覧がついている。 [C382-Ta33-2]

『日本の食生活全集 12 聞き書千葉の食事』

東京 農山漁村文化協会 1989 357,9p 22cm

九十九里海岸、房州海岸、東京湾口、東京湾奥、南総丘陵、北総台地、利根川流域を、四季の食生活、基本食の加工と料理、季節素材の加工と料理、伝承される味覚にわけて記述している。写真が豊富に使われている。巻末索引がある。 [C383-N71-2]

『千葉のむかし話 [正], 続』

千葉県文学教育の会編著 東京 日本標準 1973～1974 2冊 21cm
目次の次ページに「房総のことば案内」として方言に触れたコラムがある。土地の語り口を生かして書かれている。 [C388-C42-1～2]

『千葉の伝説』

千葉県文学教育の会編著 東京 日本標準 1977 255p 21cm [C388-C42-5]

『千葉県の民話』

日本児童文学者協会編 東京 偕成社 1980 224p 22cm [C388-C42-4]

※上記3タイトルとも児童のために編集された昔話集。それぞれ類話別に編集されている。また、採話地が地図や文中に明記されている。

『千葉県民謡緊急調査報告書』

千葉県民謡緊急調査委員会編 千葉県教育委員会 1981 206p 26cm
国庫補助事業として実施した調査をまとめたもの。各市町村別に代表的な民謡を列記している。第4章は、千葉県民謡緊急調査全収録民謡一覧となっている。 [C388-Mi47-2]

『祭礼行事・千葉県』

高橋秀雄、渡辺良正編 東京 おうふう 1992 149p 27cm
千葉県内の祭礼と民俗信仰行事、神楽などを多くの写真とともに紹介している。 [C386-1]

『千葉県祭り・行事調査報告書』

千葉県立大根博物館編 千葉県教育委員会 2000 294p 30cm
前半は千葉県内の主な祭り42件を、由来・実施内容等写真や図を用いて詳細に記載してある。後半は基礎調査の一覧で、県内各地の祭礼行事608件の簡単な情報一覧がある。巻末「祭り行事関係指定文化財一覧」、「祭り・行事関係文献目録」 [C386-28]

『図説ちば民俗誌 2 ときめく人びと 祈りと暮らしの日々』

平野馨編著 崙書房出版 1997.4 146p 19cm
「千葉県民俗関係図書目録」p111～140 千葉県の民俗とそれに重点を置いた単行本で、近代以降1993年前半までのものが、総論、社会、経済、儀礼、信仰、芸能、言語の伝承別に掲載されている。 [C382-8-2]

2-10 教育

『千葉県教育百年史 第1巻～第5巻』

千葉県教育委員会 1971～1975 5冊 21cm
通史では、時代背景や教育の特色について概観し、教育の各領域について詳述している。史料編は、教育制度、施策の実態、教育実践の状況を明らかにする方向で史料の選択がされている。

第1巻 通史編 近世から明治末年 第2巻 通史編 大正から昭和20年まで
第3巻 史料編 明治5年から末年 第4巻 史料編 大正から昭和20年まで
第5巻 史料編 昭和20年8月から昭和30年まで [C372-Ky4-1]

「学校基本調査結果報告書」 年刊

千葉県総合企画部統計課 30cm

小・中・高等学校、特別支援学校、専修学校、各種学校についての基本的事項の調査報告である。千葉県HP統計情報の広場でも公開。

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/toukei/toukeidata/gakkou-kihon/index.html>) [C3705-C42-1]

「千葉県教育便覧」 年刊

千葉県教育庁企画管理部教育政策課編 千葉県教育委員会 17cm

学校教育と社会教育の統計と教育関係機関、施設の一覧等を収録したもの。

[C3705-C42Ki-3]

「ちば県内の専門学校概要」 年刊

千葉県専修学校各種学校協会専門学校部会 30cm

専門学校を選ぶためにつくられた資料で、巻頭に所在地図や分野別の学校一覧があり、各学校の概要は4ページにまとめられている。平成13(2001)年度版以降、千葉県高等学校教育研究会進路指導部との共同刊行となっている。 [C3767-Se73-1]

『千葉県高校受験案内 平成23年入試用』

東京 声の教育社 591,8p 26cm

千葉県の国公立197校、東京都・近県の国立・私立115校の受験案内。公立高校は、普通科から専門学科まで網羅している。付録として「首都圏私立学校所在地早分かりマップ(1枚)」がついている。 [C3768-9]

2-11 自然

『千葉県の自然誌 全12巻』

千葉県史料研究財団編 千葉県 12冊 31cm

千葉県の動物・植物・地学分野を最近の調査結果や研究成果を取り入れて、ていねいに解説している。特に本編4～7巻の動物・植物の巻は、カラー写真や模式図が多く使われ詳細に書かれている。各論部分は図鑑としての体裁を整えていて、巻末には和名索引、用語解説が付いている。

本編	1	千葉県の自然	2	千葉県の大地	3	千葉県の気候・気象
	4	千葉県の植物 1	5	千葉県の植物 2	6	千葉県の動物 1
	7	千葉県の動物 2	8	変わりゆく千葉県の自然		
別編	1	千葉県地学写真集	2	千葉県植物写真集	3	千葉県動物写真集
	4	千葉県植物誌				

[C402-4-1-1~2-4]

「千葉県気象月報」 月刊

銚子 銚子地方気象台 30cm

県内観測地点の観測結果をまとめたもので、平成12(2000)年3月で刊行停止。年刊の「千葉県気象年報」も平成11(1999)年版で終刊。気象庁HPで過去の気象データを見ることができる(<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>)。「千葉県気象月報」は、以後「千葉県の気象・地震概況」として過去12か月分をHPで公開(<http://www.jma-net.go.jp/choshi/gaikyo/>)。 [C451-C55-19]

『検証・房総の地震 首都機能を守るために』

千葉日報社 1997 207p 21cm

第1部では房総の地震と題し、活断層と地震、地震被害について、第2部は「阪神・淡路大震災に学ぶ」と題したシンポジウムの記録が収められている。 [C453-4]

『千葉の自然をたずねて 日曜の地学19』

千葉県自然史編集委員会事務局編 東京 築地書店 1992 284p 19cm

地形や地質などを歩いて自然から学ぶ観察のためのガイドブック。千葉県の特徴が理解しやすいように「縄文の海、万葉の入江-市川・浦安」など11のテーマに分けられ、そのモデル・コースが紹介されていて、地点への案内図がある。 [C455-20]

『千葉県気象災害史 [第1集], 増訂版』

銚子 銚子地方気象台 1969 206p 26cm

昭和31(1956)年発行の『千葉県気象災害史』を増補改訂したもの。1900(明治33)年以前の災害を第1部に、それ以降の災害を第2部に、第3部に千葉県の気候、気象災害、気候表を収録している。 [C451-C55-3-1]

『千葉県気象災害史 第2集』

銚子地方気象台編 東京 日本気象協会 1987 420p 26cm

昭和44(1969)年から昭和60(1985)年までの気象災害を収録。 [C451-C55-3-2]

『千葉県自然観察ガイド 97コース+9トピックス』

千葉県生物学会編著 流山 たけしま出版 1998 234p 19cm

千葉県内の自然観察のためのガイドブック。県内のほとんどの市町村が網羅されている。 [C462-9]

『千葉県の保護上重要な野生生物 千葉県レッドデータブック』

千葉県環境部自然保護課 30cm

千葉県の環境の変化等により生存の危ぶまれている植物を写真、生存地域地図とともに記録している。索引あり。植物編(1999 435p)のほか、動物編(2011 538p)、植物・菌類編(2009 487p)、植物・動物編を一本にまとめた普及版(2001 142p 21cm)もある。このほか、「千葉県レッドリスト」(植物編 2004年改訂版、動物編 2006年改訂版)、追録も発行されており、ホームページでも一部公開されている(<http://www.bdcchiba.jp/endangered/rdb/index-j.html>) [C462-13]

『千葉県の動物・植物の本総目録』

自然誌文献調査会 2012 30cm

千葉県内の動物・植物を主題にした図書・報告書など934タイトル(1089冊)を収録。各文献には、解題や所蔵機関も示されています。巻末に書名、編著者名、地域名索引、付録として環境アセスメント報告書、千葉県内の動植物に関する逐次刊行物一覧、所蔵機関一覧があります。 [C462-64]

2-12 医療

「千葉県衛生統計年報」 年刊

千葉県健康福祉部 30cm

人口動態統計(出生、死亡、婚姻など)と衛生行政に関する統計や事業実績を収録したもの。平成13(2001)年で刊行停止し、平成14(2002)年より千葉県健康福祉部健康指導課のHPで公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kenshidou/toukeidata/kakushukousei/index.html>)。「千葉県の健康福祉行政」も合わせて利用すると便利。 [C49-C42-1]

「千葉県病院名簿」 年刊

千葉県健康福祉部医療整備課 30cm

県内で開設している病院の名簿。開設者、名称、住所、診療科目、入院定員、管理者、開設年月日が記載されている。 [C4981-E39-14]

「千葉県診療所名簿 一般診療所」 隔年刊

千葉県健康福祉部医療整備課 30cm

「千葉県病院名簿」に掲載されない小規模の医療機関が、県内各保健所の管理している区域ごとに掲載されている。「千葉県診療所名簿 歯科診療所」もあり。 [C4981-7]

2-13 工学

「工業統計調査結果報告書」 年刊

千葉県企画部統計課 30cm

製造業に属する事業所を対象として、製造業の生産活動の実態を明らかにするために、従業者数、製造品出荷額などを調査したもの。千葉県HP統計情報の広場でも公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/toukei/toukeidata/kougyou/index.html>)。 [C505-C42-1]

『千葉県工場名鑑 平成15年度版』

千葉県商工労働部産業振興課編 千葉県産業振興センター(発売) 2003 395p
30cm

平成14(2002)年6月1日現在の千葉県に立地する工場の概要を紹介。また、各工業団地内の地図も所収。 [C503-1]

『工場ガイド 千葉・茨城 第3版』

名古屋 データフォーラム 2007 403p 30cm

製造業関連のあらゆる業種について収録。社名・住所・代表者・電話番号・営業品目・従業員数・資本規模などの項目からなる。 [C503-3]

『千葉県土木史』

千葉県県土整備部県土整備政策課 2007 1冊 30cm

明治から現在までの間、県内の社会資本整備がどのように行われてきたかが、記述されている。内容は、全体のあゆみ、道路、河川・海岸・砂防、港湾、まちづくり、上水道、土地造成、工業用水、積算基準からなる。全体のあゆみの項には、48ページにわたる、鎌倉時代から現在までの土木年表がある。 [C5109-5]

「千葉県の県土整備」 年刊

千葉県県土整備部 30cm

道路、河川、海岸、砂防、港湾、都市計画、下水道、災害復旧など17項目に土木行政の事業実績をまとめたもの。巻末に主要施策や予算の概要、出先機関の所在地一覧などがある。別に各出先機関ごとの事業概要が刊行されている。 [C5109-ケ]

『水のはなし』 年刊

千葉県総合企画部水政課 2010 69p 30cm

水と人間の関わりや千葉県の水資源、利根川の歴史、印旛沼の開発や水質保全について、写真やグラフを用いて書かれている。小学校で中学年の児童に配付されている。 [C517-6-07]

『利根川百年史 治水と利水』

利根川百年史編集委員会編 建設省関東地方建設局 1987 2304p 27cm

明治以降の治水と利水の歴史を中心に、明治前期までの河川事業、河川総合計画、砂防事業、河川管理が記述されている。巻末に年表文献目録などの参考資料がある。 [C517-To63-8]

『ラーバン千葉21 千葉ニュータウン25周年記念誌』

千葉ニュータウン25周年記念事業実行委員会 1995 193p 30cm

千葉ニュータウンの歴史と今を多くの写真を見ながら振り返る。資料編には、マスタープランや開発に伴う事業の概要がまとめられている。 [C5188-1]

「環境白書」 年刊

千葉県環境生活部 30cm

環境問題の現状と対策を、地球温暖化、自然環境、資源循環、生活環境に分けて記述し、協働の推進、基盤施策で具体的な取り組みが示されている。資料編には法令等体系図、環境行政年表(県・国)、自動車排出ガス規制強化の推移、など様々な環境の基準、統計等が収録されている。 [C519-Ka56-3]

2-14 産業

『千葉県の開発』

千葉県開発庁管理部職員課 1973 348p 21cm

まず、開発の歴史を戦前、昭和20年代、30年代、40年代以降に分けて記述し、土地造成事業、工業用水道事業、北総開発事業、新都市開発事業について詳述されている。

[C601-C42-4]

『千葉県企業庁事業のあゆみ 平成8年10月』

千葉県企業庁管理部財務課 1996 528p 27cm

千葉県企業庁の草創期から土地造成事業を臨海地域、新市街地、内陸工業用、物流用、レクリエーション用、小規模住宅用に分け、また工業用水道事業については章を改めて詳述している。巻末に事業の一覧と機構の変遷、企業庁会計と一般会計の推移の表等がある。

[C601-12-96]

『千葉ふるさとの物産 地場産業とその周辺』

千葉県高等学校教育研究会商業部会編 東京 実教出版 1984序 279p 19cm

千葉県の特産品、工芸品70種を選び、地域別に編集したもの。写真も豊富に使い、沿革や課題、展望など共通の項目と独自の項目で解説もわかりやすく書かれている。

[C602-Ko94-1]

『千葉農林水産統計年報(総合編)』 年刊

関東農政局千葉農政事務所統計部 30cm

概況、農業、林業、水産業の4部門で構成され、それぞれの統計と解説で構成されている。

[C605-N96T-1]

『房総農業史』

千葉県農地制度史刊行会編著 東京 青史社 合同出版(発売) 1980 1冊
22cm

『千葉県農地制度史 上巻・下巻』の改題復刻版。原本は上巻:昭和24(1949)年10月、下巻:昭和25(1950)年6月発行。農地制度のことのみならず、有史以来の房総二千年の歴史が取り上げられている。

[C6112-B66-1]

『戦後農業農政史年表』

千葉県農林部編 1982 200p 27cm

1945年から1980年の全国の農業・農政、千葉県の農業・農政、社会情勢を表した年表。後半は統計資料になっている。

[C612-N96-3]

『千葉県農林業五十年の歩み』

千葉県農林部編 1996 192p 31cm

1945年から1995年を見開き1年で写真と年表(農林業・農政と社会情勢)を用いて表したビジュアルな資料。

[C612-11]

『印旛沼開発史 第1部～第3部』

佐倉 印旛開発史刊行会 1972～1980 4冊 22cm

第1部は印旛沼開発事業の展開(上・下)、第2部は印旛沼水系誌・その自然と歴史。第3部の内容は印旛沼とその周辺地域の治水、水害、水利史から伝説・伝承・地誌にまでおよび、百科事典的性格を持つ。 [C614-Ku61-1]

『千葉県稲作誌』

千葉県農林水産部農産課 1986 296,103p 27cm

品種や施肥、農業機械、災害、土地改良など多岐にわたる内容の資料。

[C616-C42-7]

『千葉のやさい 農林統計組織創設50周年記念誌』

関東農政局千葉統計情報事務所 1997 216p 30cm

青果物生産出荷統計調査、青果物卸売市場調査、農(林)業センサス、農業粗生産額の統計を昭和46(1971)年から平成7(1995)年までを市町村別にまとめたもの。品目ごとの作付面積、収穫量、粗生産額が一覧できる。 [C62-10]

『千葉県果樹のあゆみ』

千葉県果樹園芸組合連合会 1979 362p 27cm

果樹の栽培、出荷・販売、生産組織や品種、産地の歴史が記述されている。年表は昭和54年まで。 [C626-K23-1]

『千葉県の日本なし』

関東農政局千葉統計情報事務所 1989 70p 27cm

なしの栽培の起源、生産と流通、栽培農家に関するデータ等、県内各地のなしの主要産地の紹介など。 [C625-KA59-2-89]

『千葉県らっかせい百年誌』

千葉県農林部農産課 1976 142p 26cm

落花生栽培の沿革、落花生導入・発達の経緯、品種・栽培技術の変遷、流通組織の発展、落花生の現状、今後の対策が書かれている。巻末に参考資料として、収穫高統計表、県落花生年表がある。 [C626-R12-1]

『千葉県畜産発達史』

千葉県畜産発達史編さん会 1989 1063p 27cm

千葉県における畜産の歴史を概観し、戦後の乳牛、肉用牛、豚、鶏、馬、緬山羊、蜜蜂の変遷が記述されている。流通、飼料、畜産衛生、畜産技術の変遷、畜産関係機関、畜産関係団体の歩みにも多くのスペースをさいている。資料も畜産発達史、統計、参考文献、畜産関係職員名簿等充実している。 [C64-C42-4]

『千葉県水産ハンドブック』 年刊

千葉県農林水産部水産局 21cm

千葉県の水産業を統計や資料によりコンパクトにまとめたもの。 [C6603-Su51-1]

「千葉県の商工業」 年刊

千葉県商工労働部 30cm

第1部で千葉県経済の動向を概観。第2部では千葉県の商業、サービス業、コンベンション、工業、地場産業、貿易、観光等を統計資料により解説。資料編は事業実績と統計で構成されている。平成13(2001)年以降は千葉県商工労働部経済政策課のHPで「データで見る千葉県の商工業」として公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/keisei/shoukougyou/data.html>)。 [C67-Sh96-1]

「千葉県の鉄道・バス」 年刊

千葉県企画部交通計画課 30cm

県内の鉄道・バス輸送の現状、整備状況、計画をまとめたもの。資料編には関連法、答申等がのっている。平成13(2001)年以降は千葉県総合企画部交通企画課のHPで公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/koukei/tetsudou/index.html>)。 [C681-Ki21-4]

『千葉県歴史の道調査報告書 1～18』

千葉県教育委員会 1987～1991 18冊 30cm

国庫補助を得て、五ヶ年計画で実施された、千葉県内の古街道の調査報告書。

- 1 多古街道
- 2 成田街道
- 3 銚子街道
- 4 水戸街道
- 5 日光東往還
- 6 木下街道・なま街道
- 7 江戸川・利根川水運
- 8 江戸川・利根川水運2
- 9 御成街道
- 10 多古銚子道
- 11 伊南房州通往還
- 12 伊南房州通往還2
- 13 大多喜街道
- 14 房総往還1
- 15 久留里道
- 16 房総往還2
- 17 佐倉道
- 18 海上・河川交通

[C682-C42-5]

「千葉県港湾統計年報」 年刊

千葉県土木部 30cm

県内の港の入港船舶、海上出入貨物の数量、施設利用状況をまとめたもの。平成13(2001)年以降は千葉県県土整備部港湾課のHPで公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kouwan/toukeidata/kouwan/index.html>)。 [C683-D81-8]

「一般交通量調査基本集計表 新・道路交通センサス」

千葉県県土整備部 21×30cm

高速道路、国道、県道、地方道の順に、道路状況及び交通量を記載したもの。3～5年に1回刊の予定。千葉県県土整備部道路環境課のHPで県内の主要地点における交通量を公開(<http://www.pref.chiba.lg.jp/doukei/toukeidata/koutsuucensus.html>) [C685-D81-1]

『千葉鉄道管理局史』

千葉鉄道管理局 1963 593p 26cm

千葉鉄道管理局の歴史が、総務、経理、営業、運転、施設、災害・事故、国鉄自動車、私鉄道等の分野別に詳述されている。巻末に鉄道年表がある。

[C686-C42TK-2]

『千葉県の鉄道史』

千葉県企画部交通計画課 1980 81p 26cm

時代を追って書かれた鉄道の歴史。

[C686-Ki21-5]

『千葉の鉄道一世紀』

白土貞夫著 流山 崙書房出版 1996 330p 22cm

千葉県内の鉄道ごとにまとめられた歴史。著者所蔵の絵葉書や写真が多く用いられ、楽しく鉄道の歴史を学べる。

[C686-1]

「観光入込調査概要」 年刊

千葉県商工労働部観光課 30cm

千葉県を訪れた観光客を各市町村が推計し、県で集計したもの。地域別観光客入込状況、客種別入込状況、観光施設等観光客入込状況 海水浴客入込状況、来訪外客数にわかれている。平成12(2000)年以降は千葉県商工労働部観光課のHPでも公開

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kankou/index.html>)。

[C688-C42-2]

2-15 芸術

『房総美術の往還 近代日本美術の黎明を追って』

中地昭男著 東京 求龍堂 1991 334p 21cm

房総を舞台に活躍した美術作家、およそ70人の作家論が書かれている。

[C702-N31-1]

「房総の美術史 1～114号」 月刊

千葉県立美術館 26cm

房総と関わりのあった101名の作家が紹介されている。平成5(1993)年3月第114号をもって終刊。

[C702-B66-1]

『千葉県美術家名鑑』

千葉日報社 2005 365,47,6p 27cm

千葉県内美術界の現役で活躍を続ける作家の代表作、最新作をはじめ、将来を期待される若手の作品や活動、経歴等を紹介。

[C703-2]

『千葉県の文化財』

千葉県教育委員会 1990 585,36p 22cm

有形文化財、無形文化財、民俗文化財、史跡、名勝、天然記念物に大きく分け、それぞれ国指定、県指定に分けて配列されている。資料に国・県指定別件数一覧、国・県指定文化財市町村別目録、指定解除文化財一覧がある。現在は冊子体では刊行されておらず、千葉県教育委員会のHP内、「千葉県の文化財の指定状況」(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/bunkazai/ken/index.html>)で見ることができる。

[C709-Ky4-5]

『ふさの国の文化財総覧 第1巻～第3巻』

千葉県教育庁教育振興部文化財課 2004 3冊 30cm

千葉県内に所在する国・県指定の文化財を平成16(2004)年3月31日現在で集録。千葉県内をエリアに分け、第1巻 安房・夷隅・長生、第2巻 海匝・香取・印旛、第3巻 東葛・京葉・君津・山武の3分冊となっている。前掲の『千葉県の文化財』との相違点は写真がカラーになったことと、直接その場を訪れることができるよう交通案内が各々に付された点である。

[C709-44]

『千葉県の伝統的工芸品 千葉県の伝統的工芸品の実態調査報告書』

千葉県工業試験場生活工芸課 1990 230p 30cm

県内の伝統工芸品の沿革、原材料、製造工程などの技術的な調査をまとめたもの。工芸品を作る技術・技法を知るには最適な資料である。

[C75-Ko26-1]

『千葉県指定伝統的工芸品一覧』 年刊

千葉県商工労働部観光課 11p 30cm

工芸品別に、作者とその作品を写真と文で紹介している。千葉県のホームページでも公開(http://www.chiba-cci.or.jp/c-soft/public_html/dento/d_top.htm)。

[C75-1]

『房総のうた』

朝日新聞千葉支局著 東京 未来社 1983 203p 20cm

千葉県が舞台になっている歌の周辺を取材し、昭和57(1982)年9月から朝日新聞千葉県版に連載されたものをまとめたもの。歌詞や楽譜は掲載していない。

[C767-A82-1]

『千葉県下の各高等学校校歌集 補訂版』

奥村正子、田村洋子、飯田洋編集 奥村正子 2000 1冊 21×30cm

千葉県の公立高校146校、私立高校49校の校歌の歌詞と楽譜を編集。

[C787-9]

2-16 文学

『房総文学散歩 上巻, 中巻, 下巻』

鳥海宗一郎著 東京 千秋社 多田屋(発売) 1973 3冊 19cm

昭和47(1972)年千葉FMローカル番組で著者が放送した「文学散歩」の原稿をもとに、房総ゆかりの作家の作品を読み解きながら、舞台になった土地や文学碑を紹介している。

上巻:市川市周辺、船橋市周辺、千葉市周辺、市原市周辺、木更津市周辺、保田周辺、館山周辺

中巻:白浜町周辺、鴨川市周辺、勝浦市・御宿町周辺、大原町周辺、一宮町・茂原市周辺、九十九里周辺、東金市・成東町周辺

下巻:銚子市周辺、水郷周辺、成田市周辺、印旛沼周辺、手賀沼周辺、柏市・松戸市周辺

[C9026-To68-1-1~3]

『房総文学事典』

荒川法勝編 東京 東京学芸館 1983 253p 22cm

奈良時代から現代までの千葉県に関する文学事典。文学者のみではなく、文芸評論家、結社名、雑誌名なども項目として取り上げられている。巻末に年表(詩・俳句・短歌・創作)、文学碑、県内同人誌の一覧がある。 [C903-B66-1]

『房総句集』

安藤白羊(政治)編 長生郡 鶴聲會 明治43 250p 15cm

俳句にはかかわりの深かった房総らしく、蕪村、一茶、子規など著名な作家の句も入っている。地域別に編集した「房総名所句集」と、季語の順に編集した「房総俳家句集」とに分かれている。 [C91-A47-1]

『房総歌人伝 作品と系譜』

田邊弥太郎著 東京 単独舎 1989 1204,36p 21cm

月刊雑誌「房総展望」に発表された「房総歌人伝」を土台とし、完成に至った本書は、一章の万葉の防人の歌、二章の古代—中世から九章の昭和までの歌人、合わせて182人を取り上げた、その評伝と作品の研究書である。 [C911-Ta83-1]

『房総を描いた作家たち 〔正〕～4』

中谷順子著 東京 暁印書館 1989～2008 19cm

房総を舞台に著名な作家が描いた小説、エッセイなどを紹介。写真も豊富に盛り込まれており、作品論、作家論として読むことができる。房総を訪れた作家たちのリラックスした普段の顔を垣間見ることができる。 [C9026-4]

『ふさの国文学めぐり』

千葉県高等学校教育研究会国語部会編 東京 富士出版印刷 2010 227p 21cm

千葉県の高校の先生が総力を挙げて創った千葉県文学巡りの本。左千夫、芥川、太宰、漱石など文人ゆかりの地を訪ねる。文学マップ、観光マップ、文学めぐりモデルコース付。 [C902-24]